

---

# 「放課後の教室」 第1話

桜子

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

「放課後の教室」 第1話

### 【Nコード】

N6797Q

### 【作者名】

桜子

### 【あらすじ】

ヒロイン

ベルフェゴール

佐倉仁菜

の恋愛ストーリー



「へえ……うちの学校に転入生がくるのか……。」  
……どんな子なんだろう……。

「翌日」

キーンコーンカーンコーン……

HRのチャイムが鳴り、先生が教室にはいつてきた。

「今日は転入生を紹介するぞ。」

先生の一言でクラスのみんなはいつせいに騒ぎ出した。

「女子かな？男子かな？」

「やっぱり美形がいいよね〜」

などという声が聞こえる。

「ベルフェゴール君、入ってきなさい。」

ガラッ

扉が開かれると同時に、クラスのみんなも一気に静まり返る。

「えー 転入生のベルフェゴール君です。 イタリアからきたそう

だ。仲良くしてやれよ。じゃあベルフェゴール君、何か一言。」

「ししっ　よろしくっ」

ベルフェゴールって人の自己紹介が終わったと同時にまたクラスの皆が騒ぎ出した。

女子たちは……

「帰国子女だつてー!!」

「ていうか超かっこよくない?」

「ファンクラブ結成決定だね!!」

「ていうか、となりのクラスの獄寺君もイタリアから来たんだよね」

「」

などという言葉が聞こえた。

男子からは……

「ちっ　なんだ、野郎かよ」

「可愛い女の子がよかったぜ」

などという声が聞こえた。

それに先生はまったく気にせず、話を続けた。

「じゃー席は・・・佐倉の隣が空いてるな・・・じゃあ席はそこにするか。佐倉、面倒みてやれよ。」

えー・・・なんで私・・・？

ほかにも空いてる席いっぱいあんじゃない・・・めんどくさ・・・

・・・と思ったが、そんなこと言えるはずもなく・・・

「・・・はい」

「しっしっしっ　よろしくなっ」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6797q/>

---

「放課後の教室」 第1話

2011年10月8日18時14分発行